The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

| | |
|---|---|
| Title | ＜紹介＞伊井春樹編『源氏物語注釈書・享受史事典』 |
| Author(s) | 藤井, 由紀子 |
| Citation | 語文. 2002, 79, p. 65-65 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/69015 |
| rights | |
| Note | |

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

紹　介

## 伊井春樹編『源氏物語　注釈書・享受史事典』

藤　井　由紀子

『源氏物語』の注釈史は長い。世尊寺伊行『源氏釈』を嚆矢とするそれは、以来、時代の『源氏物語』に対する関心を反映しつつ、現代に至るまで綿々と書き続けられてきた。一部の著名な注釈書を除けば、それらすべてを通覧することは不可能と言ってよく、全体像を把握することすらおぼつかないというのが現状であった。

氏は、これまでも、『源氏物語注釈史の研究』（昭和五十五年・桜楓社）を代表とする一連の研究において、これらの注釈書を精力的に調査・紹介されてきた。本書は、その集大成とも言うべきものである。

収録された注釈書は、五百を越える。そのすべてに、［書名］［著者］［書誌］［成立］［内容］の項目を付し、その概略を知ることができる。注釈書によっては、［内容］において、本文の一部翻刻もなされており、これまで容易に窺うことのできなかったその内容を把握することが可能となった。研究の進んでいる注釈書についても、［伝本］［本文］［文献］の項目によって、研究史の概略を摑むことができ、至便である。

本書の基本方針は、「源氏物語の影響によって派生した作品は対象外と」するものであるが、氏自身「峻別するのは困難な点もある」と断っている通り、狭義の注釈書の範囲からは逸脱する作品も多く紹介されている。『詠源氏物語巻々歌』・『紫式部影前和歌』のような巻名歌、『絵本源氏物語』・『おさな源氏』等の絵入り梗概書、『雲隠六帖』に代表される『源氏物語』に材を採った創作など、『源氏物語』に対する興味と関心の種々相への広がりを垣間見ることができ、拾い読むだけでも新たな発見がある。

そのような幅広い『源氏物語』の享受の様相を、年代順に列挙したのが、本書のもう一つの柱として収載されている「源氏物語享受史」である。寛弘五年（一〇〇八）の『紫式部日記』「御前には、御冊子つくりいとなませたまふ」の記事から、慶応四年（明治元年・一八六八）『学海日録』「ある書屋より源氏物語評訳（ママ）てふ書をかりて読む」まで、漢文日記や注釈書の識語などを中心として、『源氏物語』の書写・校合・講釈等に関わる記事が網羅的に収められている。これまで、このような形で『源氏物語』の享受史を纏めたものはなく、まさに、氏の、時代・ジャンルを越えた博覧強記とも言うべき知識の蓄積によってしか為され得なかった試みであると言えよう。

本書によって、『源氏物語』の注釈史・享受史研究には、大きな見取りと指針が示された。後進の研究者にとっては、必携の書となることであろう。「事典」ゆえに「編」と銘打ってはあるものの、そのすべてを自身で執筆された氏の御尽力に敬意を表したい。

（東京堂出版、二〇〇一年九月刊、八一六頁、一八、〇〇〇円）

――本学大学院博士後期課程――